



2016年4月13日

ライオンズクラブ国際協会330-A地区
各クラブ会長・幹事 様

ライオンズクラブ国際協会330-A地区
地区ガバナー 近藤 正彦
献血・献眼・献腎・骨髄移植委員会委員長 L上野 繁幸

ライオンズクラブでの献血推進強化について (お願い)

拝啓 春暖の候、各クラブにおかれましては、平素より献血推進を中心として、地区の奉仕活動にご協力を賜わり厚くお礼を申し上げます。

さて、日本赤十字社からの情報によりますと、現在年度明けより関東甲信越ブロックの医療機関では、特にB型赤血球製剤の使用量が大幅に増えていることから、同製剤の在庫が逼迫しつつあるとのことです。そのような中、年度始めについては、企業をはじめ各団体において献血会場としての受け入れが難しくなるなどのことから、献血者の確保に非常に苦慮している状況とのことです。

この現状を一刻も早く回避するには、一人でも多くの献血が必要であり、地域で最大の献血ボランティア団体である330-A地区内各クラブの支援・協力が必要となっています。

貴クラブ様には多忙中誠に恐縮ですが、関東甲信越1都9県で輸血を必要とする尊い命を守るため、下記にご留意のうえ献血の推進強化につきまして、格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

① B型400mL献血の推進強化について

- 現在特に関東甲信越ブロックでは「B型の赤血球製剤」が不足しています。このままですと、血液の在庫が“危機的状況”になる懸念もあり、4月28日までの期間に2,000単位(1,000人分)の緊急確保策を実施いたします。当面の間(4月28日まで)は一人でも多くのご協力が必要です。
- 本年4月28日までに献血奉仕活動を実施されるクラブにおかれましては、献血者の動員や呼びかけなど、一層の推進強化をお願いします。
- この期間に献血奉仕活動を計画されていないクラブでは、関東甲信越ブロックの各献血会場に献血者を動員いただきますようお願いいたします。
- 関東甲信越ブロック内の献血会場は以下のサイトをご活用願います。

献血会場一覧

<http://www.jrc.or.jp/donation>

※web上の検索エンジンで「日本赤十字社 献血する」で検索してください。

② ご連絡・お問い合わせ

各クラブの血液センター渉外担当職員に連絡をいただくか、下記までお知らせください。

日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター [電話番号] 03-5534-7535

担当者・・・中村(なかむら)・山田(やまだ)・乙訓(おとくに)

以上

B型 A型の献血 ご協力のお願い

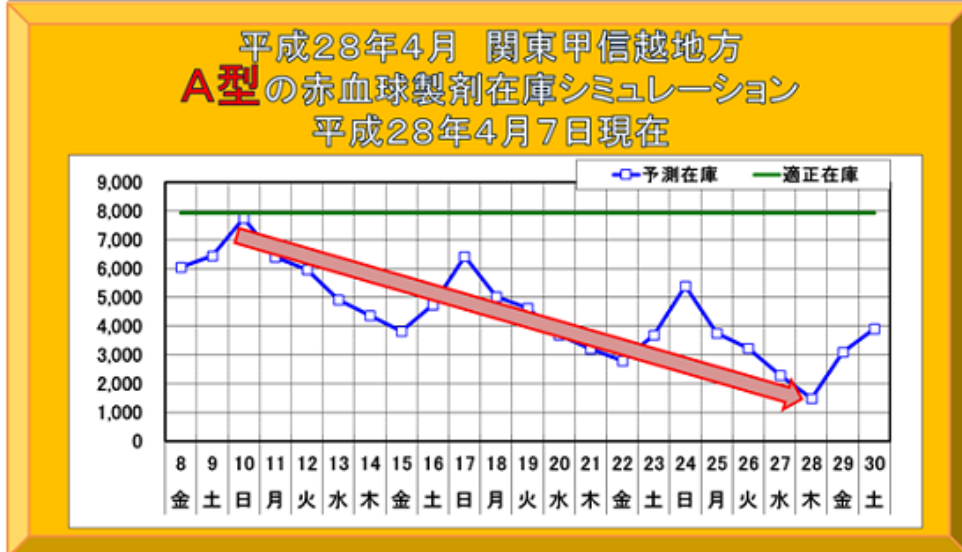
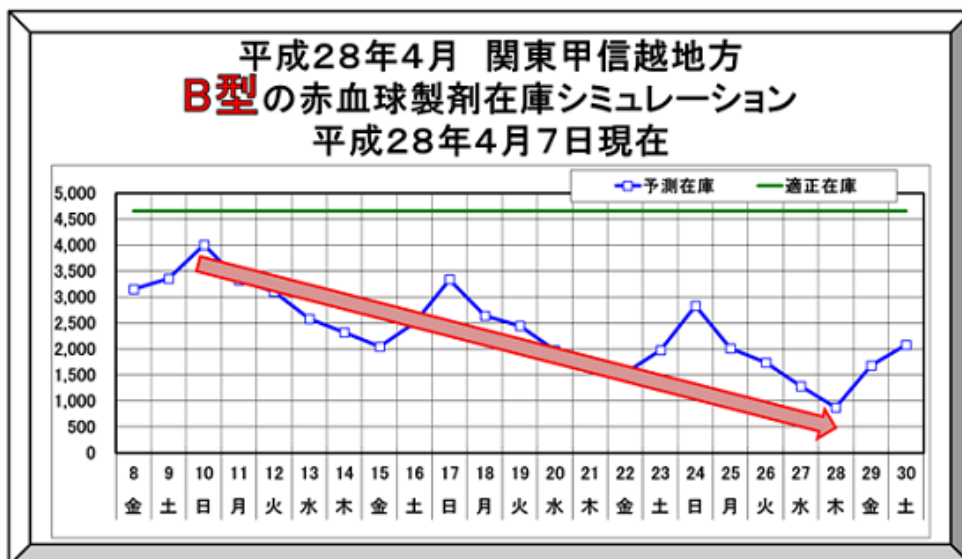


血液センターでは、医療機関に安定的に輸血用血液を届けるため、医療機関における1日あたりの平均使用量の3日分の血液を適正在庫として保持することに努めております。

しかし、年度始めは、企業をはじめ各団体において献血会場としての受け入れが難しくなるなど、献血にご協力いただける方が減少いたします。

また、4月に入ってから、B型の輸血用赤血球製剤の供給量が前年度と比べて大幅に伸びている状況が続いており、平成28年4月の赤血球製剤在庫シミュレーション(下図:4月7日時点)では、特にB型とA型の血液が適正在庫量を割り込むことが予想されております。

現状をご理解いただき、引き続きご協力をお願い申し上げます。



※平成28年4月7日時点のシミュレーション